

科目名		環境疫学実習
科目責任者	藤野 善久	(環境疫学 教授)
担当者	大河原 真	(環境疫学 講師)
担当者	大久保 直紀	(環境疫学 助教)
開講時期:	2~4年次	単位数: 6 単位 時間数: 90分× 90 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>職場環境や一般環境が人の健康に与える影響を明らかにするため、曝露因子および健康影響指標に係るデータを用いて疫学的関連を明らかにする。</p>		
<p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 疫学研究の研究計画を立案できる。 2) 因果推論に必要な研究デザインを起案できる。 3) 統計ソフトを用いた統計解析ができる。 4) 研究データを収集するためのデータベースを設計できる。 5) 研究結果を適切な表に表現できる。 		
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度40%、課題レポート20%等で総合評価する。	
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。	